平成29年度

袋井市森町広域行政組合監査委員

目 次

					~	ーン
1	審査の対	象		 	 	3
2	審査の日			 	 	3
3	審査の方	法		 	 	3
4	審査の結	i果		 	 	3
5	決算の概	慢		 	 	3
	(1) 歳	入		 	 	3
	(2) 歳 日	出		 	 	4
6	実質収支	こに関する調	書	 	 	4
7	財産に関	する調書		 	 	5
8	基金運用	状況調書		 	 	7
9	まとめ			 	 	7

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が 一致しない場合及び合計額又は差額を調整した場合がある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
 - 「0.0」・・・該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
 - 「一」 ・・・ 該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」 ・・・ 対比又は比較等がマイナスとなったもの
 - 「皆増」・・・前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」・・・本年度に数値がなく全額減少したもの

1 審査の対象

平成29年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成30年7月17日

3 審査の方法

袋井市森町広域行政組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに、帳票及び証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

5 決算の概要

(1) 歳 入 (単位:千円、%)

							\ + 	1 3 7 7 0 7
区分	平成29年度				平成28年度	増減額	前年度	
款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比	収入済額 (D)	恒0000 (C)-(D)	対比 (C)/(D)
1 分担金及び 1 負担金	2,383,654	2,383,435	2,383,435	100.0	87.2	2,406,057	△ 22,622	99.1
2 使用料及び 手数料	206,084	202,951	202,951	98.5	7.4	201,682	1,269	100.6
3 県支出金	380	354	354	93.2	0.0	11,258	△ 10,904	3.1
4 財産収入	329	424	424	128.9	0.0	730	△ 306	58.1
5 繰入金	36,659	36,659	36,659	100.0	1.3	34,000	2,659	107.8
6 繰越金	44,273	44,274	44,274	100.0	1.6	85,361	△ 41,087	51.9
7 諸収入	18,014	18,589	18,589	103.2	0.7	31,326	△ 12,737	59.3
8 組合債	53,600	50,200	50,200	93.7	1.8	148,800	△ 98,600	33.7
合 計	2,742,993	2,736,886	2,736,886	99.8	100	2,919,214	△ 182,328	93.8

歳入決算額は、予算現額2,742,993千円に対し、収入済額2,736,886千円であり、予算 現額に対する収入済額の執行率は、99.8%(前年度99.4%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると182,328千円(6.2%)の減少となり、構成比は、分担金及び 負担金87.2%、使用料及び手数料7.4%の順となっている。

市町別分担金及び負担金調書

(単位:千円)

市町別	共通費分担金	衛生費分担金	消防費分担金	消防費負担金	合計
袋井市	29,588	944,464	893,121	32,379	1,899,552
森町	6,377	208,176	260,335	8,995	483,883
合 計	35,965	1,152,640	1,153,456	41,374	2,383,435

(2) 歳 出 (単位:千円、%)

	▼ 区分	平成29年度					平成28年度	IAA X Nodert	前年度	
款		予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比	支出済額 (E)	増減額 (B)−(E)	対比 (B)/(E)
1	議会費	604	463	0	141	76.6	0.0	585	△ 122	79.1
2	総務費	36,898	35,738	0	1,160	96.9	1.3	35,573	165	100.5
3	衛生費	1,013,137	1,006,383	0	6,754	99.3	37.1	1,110,719	△ 104,336	90.6
4	消防費	1,160,095	1,149,138	0	10,957	99.1	42.4	1,228,503	△ 79,365	93.5
5	公債費	520,537	519,668	0	869	99.8	19.2	499,560	20,108	104.0
6	予備費	11,722	0	0	11,722	0.0	0.0	0	0	_
2	計	2,742,993	2,711,389	0	31,604	98.8	100	2,874,940	△ 163,551	94.3

歳出決算額は、予算現額2,742,993千円に対し、支出済額2,711,389千円、不用額31,604 千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、98.8%(前年度97.9%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると163,551千円(5.7%)の減少となり、構成比は、消防費42.4%、衛生費37.1%、公債費19.2%の順となっている。

6 実質収支に関する調書

平成29年度決算においては、歳入総額2,736,886千円、歳出総額2,711,389千円、歳入歳 出差引額25,497千円が実質収支額となっている。

7 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地及び建物

(単位: m²)

	土地(地積)			建物(非木造延面積)			
区分	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	
火葬施設	36,140.56	0.00	36,140.56	1,448.18	0.00	1,448.18	
ごみ処理施設	74,386.33	0.00	74,386.33	7,796.88	0.00	7,796.88	
下流水路管理道路	980.94	0.00	980.94			_	
し尿処理施設	31,282.45	0.00	31,282.45	4,852.49	0.00	4,852.49	
搬入路	2.81	0.00	2.81			_	
消防施設(新庁舎)	4,219.41	△ 121.20	4,098.21				
袋井消防本部袋井消防署		1	_	1,214.55	0.00	1,214.55	
袋井消防署浅羽分署				734.52	0.00	734.52	
袋井消防署山梨分遣所		1	_	509.25	0.00	509.25	
袋井消防署森分署	_	_	_	952.34	0.00	952.34	
合 計	147,012.50	△ 121.20	146,891.30	17,508.21	0.00	17,508.21	

イ 工作物 (単位: m²)

	区分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
ごみ処理施設	調整池下流水路柵渠及び管理道路	1,265.00	0.00	1,265.00
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	A 塔	250.00	0.00	250.00
消防訓練塔	B 塔	120.00	0.00	120.00
	合 計	1,635.00	0.00	1,635.00

(2) 物 品

ア 事務局

(単位:台)

区分	前年度末	決算年度中	決算年度末
	現在高	増減高	現在高
軽四自動車	1	0	1

イ 施 設

イ 施 設			(単位:台)
区分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽トラック	1	0	1
ダンプカー	1	0	1
普通自動車	1	0	1
軽四自動車	1	0	1
フォークリフト	2	0	2
ホイルローダー	1	0	1

ウ 消 防

区分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
無線基地局	1 台	0 台	1 台
可搬ポンプ	6 台	0 台	6 台
救 急 車	5 台	0 台	5 台
指 令 車	1 台	0 台	1 台
連絡車	3 台	△ 1 1 台	3 台
査 察 車	1 台	0 台	1 台
広 報 車	1 台	0 台	1 台
指 揮 車	1 台	0 台	1 台
指揮支援車	1 台	0 台	1 台
支 援 車(マイクロバス)	1 台	△ 1 1 台	1 台
消防ポンプ車	3 台	0 台	3 台
救助工作車	1 台	0 台	1 台
水槽付消防ポンプ車	4 台	0 台	4 台
化学消防自動車	1 台	0 台	1 台
梯子付消防ポンプ車	1 台	0 台	1 台
水防車	1 台	0 台	1 台
水槽付消防ポンプ車(予備車)	1 台	0 台	1 台
救命ボート	4 艘	0 艘	4 艘
非常用電源装置	4 台	0 台	4 台
自動体外式除細動器	11 台	0 台	11 台
高度救急シミュレーター	1 式	0 式	1 式
エアーテント	5 式	0 式	5 式

(3) 債 権 無し

(4) 基 金 (単位:千円)

区分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額	
財政調整基金	290,705	4,756	295,461	
消防職員退職手当基金	35,511	△ 2,613	32,898	
合 計	326,216	2,144	328,359	

8 基金運用状況調書

(単位:千円)

区分	前年度末			決算年度	備	考
	現在額	受入	払出	末現在額	D用 ~	5
					新規積立額	28,378
財政調整基金	290,705	28,756	24,000	295,461	利子積立額	378
					基金取崩額	24,000
	基金 35,511		12,659		新規積立額	10,000
消防職員退職手当基金		10,046		9 32,898	利子積立額	46
					基金取崩額	12,659
					新規積立額	38,378
合 計	326,216	38,803	36,659	328,359	利子積立額	424
					基金取崩額	36,659

9 まとめ

袋井市森町広域行政組合が有する施設の中で、建築後30年以上が経過し、老朽化が進んでいる施設もあることから、定期的かつ計画的な点検、修繕を実施し、万全の施設の維持管理に努められたい。

また、包括的民間委託を導入している施設においては、受託者と連携を密にし、適正かつ 円滑に運転管理がされるよう努められたい。

中遠クリーンセンターについては、平成28年度に実施した基幹設備劣化度診断結果を基 に、ごみ処理機能の回復を図るため大規模改修工事を予定している。工事の安全確保と適正 な予算執行はもとより、住民サービスの低下を招かぬよう、慎重かつ計画的に進められたい。

また、ごみの搬入量が年々増加している。搬入量の増加はコストに影響を及ぼすことから、構成市町と連携し、ごみ減量の推進に積極的に取り組まれたい。

消防業務については、平成32年4月の新消防庁舎の開署に向けて、計画的かつ着実に当該事業を進められたい。

職員の採用については、定員管理計画に基づき計画的な採用を実施するとともに、女性消防職員についても積極的な採用に取り組まれたい。また、全ての職員が働きやすい職場とするため、施設・装備の改善やワークライフバランスを考慮した職場環境づくりの構築に努められたい。